

令和3年 園内研究テーマ
「輝く芽を育てよう」
～遊びに関わり、豊かな心を育む～

桜が散った後の園庭での出来事。散っている桜の花びらをつかんだり、拾い集める遊びをはじめ、それを使って更に遊びが展開していきました。



散っている花びらをつかみたい！という遊びから虫取り網を持って高いところの花びらをキャッチしたい！という遊びに展開していきます。

♥ 自然物を遊びに取り入れる

桜の花が咲いている、散っているなどの季節を感じ、ままごとやごっこ遊びなどの遊びに取り入れて発見したり、自然の不思議や面白さを感じたりして学びにつながっています。

★ 予想し、試すことを楽しむ

これを使うと届くかな？どうやって動かすとキャッチできるかな？など考えて試してみる等を繰り返します。

★ 枚数を数えたり、比べたりして数量を感覚的にとらえる

「僕は△枚」、「私は□枚」と数を数えながら多い、少ないと競い合っていました。

…その後

カップを使って地面に落ちた花びらを拾い集めていた子が、虫取り網の方がもっとたくさん集められるかも…と考え、虫取り網に切り替えていました。

★ 形や大きさを感覚的にとらえる

よりたくさん入る入れ物を探し効率よく集めようとしています。

★ 行動を共有する

友だちの真似をしたり友だちと一緒に集めることを楽しんでいます。

◆ 自然の形の多様さや美しさに気づく

桜の花を見て季節を感じたり散っていく様子を見ながら趣を感じていました。きれいなものを選んで拾おうとする姿もありました。

沢山集めた桜を「持って帰ろうかなー？」「お母さんのお土産にする」という声が聞かれ、その中でも「桜のシャワーにしようかなー？」と提案する子がいました。

◆ 相手の話を聞く

★ 自分の思いを話す

♥ 自分の思いを言い、友達の思いを聞く事を通して自分の気持ちを調節しようとする

「シャワーにしたいからいっぱい集めよう」と友達と会話をしながら目的を持って拾っていました。

★ 目的の実現に向け、考えたり、工夫したり、協力したりする

友だちと関わりながら桜の花びらを使って「桜のシャワーにする」という目的をもって遊びを楽しんでいます。



カップなどの廃材、虫取り網がいつでも出して遊べる環境の中、散った花びらを集めたいという思いから自分たちで欲しいものを出して思い思いに遊ぶことができました。今後も色々な廃材を整理して準備しておき、子どもたちが自分たちで遊びを考え工夫して遊びが継続出来るようにしていきたいと思えます。